



## 2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月10日

上場会社名 神田通信機株式会社  
 コード番号 1992 URL <http://www.kandt.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2018年8月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 神部 雅人  
 (氏名) 高橋 昌弘  
 TEL 03-3252-7731

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	1,370	35.7	81		62		66	
2018年3月期第1四半期	1,009	1.9	76		52		56	

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 41百万円 ( %) 2018年3月期第1四半期 12百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	83.03	
2018年3月期第1四半期	69.96	

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	6,682	3,621	54.2	4,519.55
2018年3月期	7,142	3,703	51.9	4,621.23

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 3,621百万円 2018年3月期 3,703百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		50.00	50.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		0.00		50.00	50.00

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,900	22.4	60		30		45		56.15
通期	6,500	11.1	120	24.9	170	25.4	100	33.8	124.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	874,409 株	2018年3月期	874,409 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	73,041 株	2018年3月期	72,971 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	801,420 株	2018年3月期1Q	801,787 株

(注)当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。詳細は[添付資料]2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が進み、緩やかな回復基調で推移いたしましたが、世界的な政治情勢の不安定さなど懸念される要素もあり先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは、永年にわたり培った情報・通信・映像事業の技術力に加え、照明制御業界内においてDALI制御のSier(注)として最も実績を有する先駆的企業として社会に適合したソリューションビジネスを展開してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は13億70百万円(前年同四半期比35.7%増)となり、営業損失は81百万円(前年同四半期は営業損失76百万円)、経常損失は62百万円(前年同四半期は経常損失52百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は66百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失56百万円)となりました。

(注)Sierはシステムインテグレーションを行う事業者の総称であり、情報システムの企画、設計、開発、構築、導入等を請負うサービスを提供しております。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間において、報告セグメントの区分を変更しております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」の「2. 報告セグメントの変更に関する事項」をご参照ください。

#### ① 情報通信事業

ネットワークインフラの設計・提案・構築、自社ブランドパッケージソフトの開発と販売、一般企業・社会福祉法人向け等のシステム開発及びハード、ソフトのサポートサービスを積極的に展開いたしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は13億27百万円(前年同四半期比37.6%増)、営業損失は79百万円(前年同四半期は営業損失71百万円)となりました。

#### ② 照明制御事業

国際標準規格DALI制御の「Sier」としてのポジションを活かし、社会に適合したソリューションビジネスを積極的に展開いたしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は26百万円(前年同四半期比9.6%減)となり、営業損失は13百万円(前年同四半期は営業損失14百万円)となりました。

#### ③ 不動産賃貸事業

不動産の賃貸を事業としており、売上高は17百万円(前年同四半期比3.7%増)、営業利益は11百万円(前年同四半期比19.7%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産・負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は66億82百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億60百万円減少しました。これは主に、現金預金が7億90百万円増加し、受取手形・完成工事未収入金等が10億40百万円減少したこと等によります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は30億60百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億78百万円減少しました。これは主に、支払手形・工事未払金等が3億41百万円減少したこと等によります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は36億21百万円となり、前連結会計年度末と比較して81百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が1億6百万円減少したこと等によります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年5月14日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,643,018	2,433,052
受取手形・完成工事未収入金等	1,871,745	831,267
未成工事支出金	208,134	277,516
仕掛品	312,372	23,273
その他のたな卸資産	3,502	9,415
その他	121,181	103,719
貸倒引当金	△18,203	△17,030
流動資産合計	4,141,751	3,661,214
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	331,562	329,424
土地	1,520,934	1,520,934
その他（純額）	9,830	8,735
有形固定資産合計	1,862,327	1,859,095
無形固定資産		
	8,340	8,340
投資その他の資産		
投資有価証券	981,689	1,016,806
その他	164,513	154,908
貸倒引当金	△16,070	△18,070
投資その他の資産合計	1,130,132	1,153,645
固定資産合計	3,000,800	3,021,081
資産合計	7,142,552	6,682,296

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,565,028	1,223,803
短期借入金	220,000	220,000
未払法人税等	78,814	7,923
賞与引当金	153,130	50,260
役員賞与引当金	14,660	1,000
受注工事損失引当金	-	3,716
その他	329,652	462,728
流動負債合計	2,361,286	1,969,431
固定負債		
リース債務	65,487	57,404
繰延税金負債	106,665	116,361
退職給付に係る負債	859,890	870,165
役員退職慰労引当金	23,558	25,078
その他	22,035	22,035
固定負債合計	1,077,636	1,091,045
負債合計	3,438,922	3,060,477
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,310,825	1,310,825
資本剰余金	1,087,084	1,087,084
利益剰余金	1,108,377	1,001,759
自己株式	△131,178	△131,358
株主資本合計	3,375,108	3,268,310
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	330,763	355,190
退職給付に係る調整累計額	△2,242	△1,681
その他の包括利益累計額合計	328,520	353,508
純資産合計	3,703,629	3,621,819
負債純資産合計	7,142,552	6,682,296

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	1,009,651	1,370,508
売上原価	759,189	1,128,719
売上総利益	250,462	241,789
販売費及び一般管理費	326,558	323,380
営業損失(△)	△76,096	△81,591
営業外収益		
受取配当金	9,168	11,605
受取手数料	4,640	5,021
貸倒引当金戻入額	5,829	-
その他	5,208	4,054
営業外収益合計	24,846	20,681
営業外費用		
支払利息	788	958
その他	312	939
営業外費用合計	1,101	1,897
経常損失(△)	△52,350	△62,806
税金等調整前四半期純損失(△)	△52,350	△62,806
法人税、住民税及び事業税	3,738	3,738
法人税等合計	3,738	3,738
四半期純損失(△)	△56,089	△66,545
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△56,089	△66,545

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
四半期純損失(△)	△56,089	△66,545
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,226	24,427
退職給付に係る調整額	1,445	560
その他の包括利益合計	43,671	24,987
四半期包括利益	△12,417	△41,558
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,417	△41,558

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計(千円)
	情報通信事業 (千円)	照明制御事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	
売上高				
外部顧客への売上高	964,242	28,923	16,484	1,009,651
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	964,242	28,923	16,484	1,009,651
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△71,976	△14,045	9,926	△76,096

(注) セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計(千円)
	情報通信事業 (千円)	照明制御事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	
売上高				
外部顧客への売上高	1,327,259	26,156	17,093	1,370,508
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,327,259	26,156	17,093	1,370,508
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△79,863	△13,606	11,879	△81,591

(注) セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントの変更に関する事項

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より、既存事業の収益率の向上を目的とした組織変更に伴い「建設事業」と「情報システム事業」を統合し「情報通信事業」としております。また同時に、照明制御事業の拡大を目的とした組織変更に伴い、従来、「建設事業」に含まれていた「照明制御事業」を区分し、報告セグメントは「情報通信事業」「照明制御事業」「不動産賃貸事業」に変更しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメント区分方法に基づいております。